

座・ロンリーハーツ親父バンド

作詞：さだまさし
作曲：弾厚作

みんな歌おうもう一度
あの日のように声を合わせて
ときめく胸 恋の歌
忘れられないあの歌

誰でもいつか年をとる
当たり前じゃないかそんなこと
大切なのは胸の炎
燃やし続けていること

歌おう恋のときめきを（恋の歌を）
若造時代に気づかない
本当の優しさや
愛や生命の重さを

それぞれ色々ありまして（夢破れて
切ないながら生き抜いて（負けない）
やっとうして
歌おう さあ今こそ
人は一人じゃない筈さ

ギター抱えて集まれば
あの頃と少しも変わらない
我らロンリーハーツ親父バンド
温もりじゃ負けはしない

一度も結婚しない奴（一度目もだめ）
二度も別れた不屈きな奴（二度目も）
三度転んで起き上がり（三度目もほら）
また転ぶのも人生（人生）

いつかきつと笑えるさ（いつかきつと）
どんなに苦しい坂道も
どうにか乗り越えて
生きてきたのだから

話せば長い物語（思いがけず）
運の良いこと悪いこと（それぞれ）
ああ何もかも
笑い飛ばして
人は一人じゃない筈さ

ギター抱えて集まれば
あの頃と少しも変わらない
我らロンリーハーツ親父バンド
元氣じゃ負けはしないぜ

生きているから楽しくて（生きているから）
生きているからこそ悲しくて（頑張り）
生きているから辛いけど（生きているから）
明日は必ず来る（必ず）

いつか未来の子供達に（子供達に）
心のバトンをつなぐため（つなぐため）
頼りになるような
大人になるために

歌おうロンリーハーツ親父バンド（親父バン
ド）
若造時代に気づかない（気づかない）
本当の優しさや
愛や命の重さを

□□□□□□

みんな歌おうもう一度
あの日のように

声を合わせて

ときめく胸 恋の歌
忘れられないあの歌

誰でもいつか年をとる
当たり前じゃないか

そんなこと

大切なのは胸の炎

燃やし続けていること

歌おう恋のときめきを
(恋の歌を)
若造時代に気づかない
本当の優しさや
愛や生命の重さを

それぞれ色々

ありまして
(夢破れて)
切ないながら

生き抜いて
(負けない)
やっとうして

歌おう さあ今こそ
人は一人じゃない筈や

座・ロンリーハーツ親父バンド

作詞…さだまさし
作曲…弾厚作

□□□□■

ギター抱えて集まれば
あの頃と少しも変わらない
我らロンリーハーツ
親父バンド
温もりじゃ負けはしない

一度も結婚しない奴

(一度目もだめ)

二度も別れた不屈きな奴

(二度目も)

二度転んで起き上がり

(三度目もほら)

また転ぶのも人生 (人生)

いつかきつと笑えるぞ

(いつかきつと)

どんなに苦しい坂道も
どうにか乗り越えて
生きてきたのだから

話せば長い物語

(思いがけず)

運の良いこと悪いこと

(それぞれ)

ああ何もかも

笑い飛ばして

人は一人じゃない筈ぞ

座・ロンリーハーツ親父バンド

作詞…さだまさし
作曲…弾厚作

□□■●■●■●■

ギター抱えて集まれば
あの頃と少しも変わらない
我らロンリーハーツ

親父バンド

元気じゃ負けはしないぜ

生きているから楽しくて

(生きているから)

生きているからこそ

悲しくて

(頑張れ)

生きているから辛いけど

(生きているから)

明日

(あした)

は必ず来る

(必ず)

座・ロンリーハーツ親父バンド

作詞…さだまさし
作曲…弾厚作

いつか未来の子供達に

(子供達に)

心のバトンをつなぐため

(つなぐため)

頼りになるような
大人になるために

歌おうロンリーハーツ

親父バンド

(親父バンド)

若造時代に気づかない

(気づかない)

本当の優しさや

愛や命の重さを

座・ロンリーハーツ親父バンド

作詞…さだまさし
作曲…弾厚作

いつか未来の子供達に

(子供達に)

心のバトンをつなぐため

(つなぐため)

頼りになるような
大人になるために

歌おうロンリーハーツ

親父バンド

(親父バンド)

若造時代に気づかない

(気づかない)

本当の優しさや

愛や命の重さを